



ROTARY BRINGS HOPE

## ロータリーは 希望をもたらす



国際ロータリー会長 M. A. T. カパラス 第256地区ガバナー 藤田 説量 (三条)

会長 — 日戸 平太 幹事 — 上木 六治 SAA — 外山 雅也

例会日 毎週水曜日 12:30

例会場 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内 (TEL 34-3311)

事務局 三条市旭町2-5-10 (TEL 35-3477)

出席率: 会員 66名中 47名 : 先々週出席率: 93.94% (前年同期 96.92%)

今日のお花: アルストロメリア

ヴィジター: 三木より 藤本迪弘君

新潟北より 小崎鉄久君

燕より 相場紀一君

ゲスト: 交換学生 エイミー・ウェルマンさん、川又彩稚香さん

先週のメイクアップ: 3/30 三条南へ 大谷幸平君、熊倉昌平君、加藤紋次郎君、堀川政雄君

3/31 三条北へ 榎本 勝君、五十嵐昭一君、藤田紘一君、堀川政雄君

会長挨拶: 日戸会長

“人は武士、の時代から、日本人は”花は桜木、として、桜の花をこよなく愛し、めでて来ました。日本独特の和歌、俳句では”花、と云うと桜の花を指す程であります。雪のふる様に花びらの散る桜は”花の雪、。桜前線が近いのですが、今朝の雪は本当の雪でした。”花の雲、は雲か、かすみの様にたなびく桜の花。しかし雨、風になりますと、桜花のことではなく、”花の雨、は花の咲く頃のあいにくの雨、”花の風、は、花びらを散らすいじわるの風。

今日の例会のゲストは、花の頃の2人の女性です。1年の交換学生の生活を終えて、最近カナダから帰国した川又彩稚香さん、もう1人は、当クラブ受入学生のエイミー・ウィルマンさん。少しばかり、日本の心、桜の心がわかったかと期待をこめて思うのですが。”花吹雪、とまでは行きませんが、少々大型の花と小型の花のスピーチ、これが今日の卓話であります。



幹事報告： 上木幹事

・燕ロータリークラブより 週報

藤田ガバナー

3月24、25日宮崎に於て日韓親善会議が開催されました。700名に上る参加で大変盛会でした。韓国のロータリーは昭和2年に始まりまして現在クラブ総数408クラブ、会員数17,800名、地区の数は7地区で次年度に10地区になる発展振りであります。特にRIでは近国での親交が大切だということで、第3回まではRIが主管でしたが、もうレールが敷かれたということで自主的な親善活動としてやる様にと、今回が自主的な第1回の会合であったわけですが、色々な話し合いの中で、日本が且つてなした色々な行動についての面が、日本人にとってはややもすれば忘れられる面がありますが、韓国では仲々拭え切れない。そういう関係の中でロータリーを通じて親善を図ることが一番気持ちの通じ易いことであるということでこの会を盛り上げたいというのが、ご参会の方々の意見でありました。



1989年にソウルに世界大会がありますので、日本から15,000人位の参加をしてほしいと盛んに私共に要請がありました。

会議の中でレクリエーションとして日韓のRI奨学生によるクラシック音楽の見事な合奏がありました。今年度の会長代理のオム・ジュテイ氏にも会場で会い、握手をして参り、皆様方にも宜敷くと申しておられました。ソウルのバナーを頂いて参りました。

ニコニコBOX ￥12,000

|                         |  |
|-------------------------|--|
| 新潟北RC<br>小崎鉄久君          | 始めて皆様方にお会い出来て嬉しく思っています。北クラブの10周年式典(52/6発会)には会員一同ニコニコしてお待ち申し上げて居ります。本日は大変有難う御座居ました。 |
| 藤田(説)君                  | エィミーのスピーカーを歓迎して。   |
| 吉田君                     | 皆様のお引立てにより3月30日新装オープンいたしました。ありがとうございます。  |
| 川又君                     | 娘の卓話です。  |
| 平原(信)君                  | 市から環境衛生の実践活動の善行者として表彰されましたので。国鉄が民営化となり、あたらしいたびだちを祝福して鉄道ファンより。                      |
| 佐藤(芳)君                  | おかげさまでJR東日本燕三条駅がスタートできました。   |
| 加藤君                     | 近畿日本ツーリスト三条支店の新装オープンをお祝して。   |
| .....財団BOX ￥3,000 ..... |  |
| 谷村君                     | おかげさまで娘が大学を卒業して、家から通える所に就職しました。  |

卓話： 「1年を過ごして」

エィミー・ウェルマンさんの原稿より

こんにちは。いま、私は 日本に7月かゝりました。私は たくさん 日本語 おぼえました。でも また 日本語のべんぎょうを かんはて います。 まいにちの seikabun hitsumazona ことは は じまりません。でも、いまの 日本語 では、日本人の こころの 中にも、まア はいりやうな ことは ぶすかいいアア。

3月7日 から がっこうの はるやすみは おりました。私は はじめて Tokyo に きました。Tokyo は ほんとは べんぎょうと おもいました。私は Tokyo は たくさん アア。私は たくさん かいものを しました。HONAMI の おもたちの うちに おりました。そして のふ、え ちゃんというふうに ichi-nichi juu Tokyo を みておりました。

私は GUNMA の ロータリーの KOKAN RYUUGAKUSEI の うちに きました。HIDORI は IYERASHI に かんはて います。その人は KANADA から きました。HIDORI は TAKASAKI に おんア います。その人は AMERIKA から きました。3月10日 3人ア おもりました。私たちは 10日に きました。 6ア おもりました。おれは ほんとは たのしかったアア。

4月5日に 私の 'じょうしん' は 日本に きます。私は MURATA ST. MURAI に います。私の 'じょうしん' は 日本に 2.500000 います。 私たちは 4月かゝり Sanjo に います。私の 'じょうしん' は 20アを みたいと いうて います。だから SUZUKI せんせい は 私に いらしやうと います。私の 'じょうしん' は NASHIMOTO の かげと KAWAMURA の かげと NITTO せんせいに います。そして 私たちは 3人ア 'じょうしん' します。私たちは Kyoto と KANAZAWA と NARA 10と TAKAYAMA に いくつアです。'じょうしん' は 日本語が かんはて できません。だから オムは TSUYAKU SHI NAKUTE WA いたしません。私の 'じょうしん' が くるのは ほんとは たのしみです。

私はもう 3か月 日本に います。私は 3か月に 日本語の べんぎょうを かんはて します。どうも おれが と います。



川又彩雅香さん

最初に私が申し上げたいことは、本当にロータリーの皆様有難うございましたということと素晴らしい体験を一杯して自分でも少し成長した感じがすると云うことで、私がカナダに着いた時は不安が80%位で希望が20%位、そういう情けない状態で最初は英語も余りうまく出来なかったのですが、ホストファミリーの努力と私がやろうとした努力の2つの努力で、私が生活に必要なとした語句は確実に話せる様になりました。

私達はカナダの504地区と云う処だったのですが、そこには各国から何人かの留学生がおり1ヶ月に1回バンクーバーでミーティングが行われるのですが、そこで私達は知り合ってオリエンテーションやバンクーバー1周とかレクリエーションなどして、とても仲良くなり、今でもその友達とは手紙をやったりして良いお付き合いが進んでおります。6月にはカルフォルニアに行き、カルフォルニア州とネバタ州、アリゾナ州の3つの州を2週間キャンプをし、バスで行くツアーに参加させてもらいまして、それは楽しくて、協調性を憶えたり、素晴らしい体験をさせて頂き楽しかったです。

次に2番目のホストファミリーに移って、10歳の男の子と8歳の女の子が居り、その家でも良くしてもらったのですが、その家で一寸問題を起こし、折角が悪くて、3番目の家に移った事があったのですが、それでもその家とは最後は良い付き合いになり、今でも良かったと思っております。カナダの夏は暑いのですが、カラッとしているので汗が出なくて、暑くなる



海へ行くには遠いので近くの湖に行くのです。そこでは水上スキーが盛んで夏休みは2ヶ月あるのですが私も楽しませて頂きました。

それから祖母の具合が悪いので日本に帰り祖母に会い日本を離れづらかったが、カナダへ帰り1週間位しましたらカナダもいいなァと思う様になり、中間に日本へ帰れた事はとても良かったと思いました。

日本人の奥深さとか日本の文化の古い処とかの良い処が解って来て、昔はアメリカとかカナダに憧がれて居りましたが、今は日本人であることが良かったという感じ、そういうことを学びました。去年は日本に科学万博がありました、今年はカナダにありまして、3回行きましたが日本のコーナーは大変な人気で3、4時間も並んで待たなければならないので、そこでも日本は人気があるのだと感じました。

3番目のホストファミリーは主人が31歳、奥さんが28歳、子供さんが2歳といった非常に若い家に行ったのです。それでマザーと気が合っ一緒に買い物に行ったり隣の町へ行ったりとかで私的なお付き合いが出来、そこへ私の姉が尋ねて来て、1週間バンクーバーで街や博物館を見たり、その内3日間だけラテスに来て私と一緒にホストファミリーの家で姉妹で楽しい時を過ごしました。私の誕生日が12月21日なのですが、その日私は何も言わないのにホストマザーが今日は彩稚香の誕生日だからホテルに食事に行こうと云われ、軽い気持で行きましたら、サプライと云われて、クラッカーを鳴らしたりして、1番目、2番目、4番目のホストファミリーに友達等もいてものすごく感激し、プレゼントも沢山頂き、ケーキの花火に火がつき20人位の人が居たのですが、ナイフを入れ皆で頂き本当に良い思い出となりました。

クリスマスにはその為にケーキやクッキー作りを数週間前から一緒にお手伝をしたり、クリスマスには皆んなにプレゼントをするので、私の友達は何か月もアルバイトをして小遣いを使わないで一生懸命に蓄めてプレゼントをするのです。12月24日の夜にクリスマスツリーの下にプレゼントを皆が置き、25日の朝プレゼントをするのです。私はホストマザーやグランドマザーからまでプレゼントを頂き感激しました。

4番目の家ではホストファザーが日本での知事に相当する方で、殆んど家におられずマザーは教師をしており、嫁さんと私で料理をつくったりしたので、そこではカナダの料理を勉強できました。一番喜ばれたのは串にさしたバーベキューでした。

ロータリーのミーティングで出会った方々とカナダのリスラーのスキー場へ2泊3日でスキーに行くことが出来、留学生同志の最後の旅行ということで、皆と別れを惜しんできました。その後オタワに行って見たくてホストファザーにお願いをして行かせて頂き、そこでは知事さんのお友達の科学技術大臣さんのお宅に泊めて頂き、国会議事堂とか色々な処を拝見出来、オタワの気温は-30℃位でした。

そういうことでカナダにも友達が沢山出来て、帰りには空港に30人位も見送りに来てくれ、すばらしい一年を過ごすことが出来、私は日本の良さとか、両親の有難さとか、家族の良さとかも解りましたし、日本のロータリーの皆様にも感謝しておりますし、本当にこの一年間カナダに行かせて頂き有難うございました。

---

次週例会 4月8日

次々週例会 4月15日 クラブアッセンブリー

---